

今週の総合ベスト10

1	朝日新聞出版	ペッパーズ・ゴースト	伊坂幸太郎	¥1,870	NEW
2	飛鳥新社	変な家	雨穴	¥1,400	↑
3	新潮社	ぼはイエローでホワイトで、ちよとブルー 2	フレデリック	¥1,430	↓
4	KADOKAWA	聖域	ユムトトヤ社	¥1,430	→
5	KADOKAWA	民王 シベリアの陰謀	池井戸潤	¥1,760	NEW
6	文藝春秋	透月な螺旋	東野圭吾	¥1,815	↓
7	KADOKAWA	おかしなライフ。毎日一緒にさんぽ編	たかぎなお	¥1,210	NEW
8	小学館	九十八歳。戦やまず日は暮れず	佐藤愛子	¥1,320	↓
9	サンマーク出版	さよならも言えないうちに	川口俊和	¥1,540	↓
10	新潮社	どうやら僕の日常生活はまちがっている	岩井勇気	¥1,375	NEW

9/27~10/3

今週のPICK UP

ミカエルの鼓動



編著：柚月 裕子 税込価格：¥1,870（本体：¥1,700）
出版社：朝日新聞出版 サイズ：20cm／467p
発行年月：2021.10 ISBN：978-4-16-391442-8
■内容■手術支援ロボット「ミカエル」を推進する心臓外科医・西條と、ドイツ帰りの天才医師・真木。難病の少年の治療をめぐる対立する2人。そんな中、西條を慕っていた若手医師が自ら命を絶った。大学病院の闇を暴こうとする記者は、「ミカエルは人を救う天使じゃない。偽物だ」と西條に迫る。天才心臓外科医の正義と葛藤を描く『週刊文春』連載を加筆修正。

すごいぞ！大谷翔平!!



著者：大谷 翔平 税込価格：¥1,078（本体：¥980）
出版社：ぴあ サイズ：19cm／189p
発行年月：2017.2 ISBN：978-4-8356-3815-7
■内容■二刀流、170km、メジャー…。不可能を可能にする大谷翔平の「思考」は、私たちの日常にも進むべき光を与えてくれる。大谷が発した120の言葉を取り上げ、それに解説を添えたメッセージ集。

道ひらく、海わたる 大谷翔平の素顔



著者：佐々木 亨吾 税込価格：¥986（本体：¥896）
出版社：扶桑社 サイズ：16cm／317p
発行年月：2020.3 ISBN：978-4-594-08441-7
■内容■大谷翔平選手の取材を花巻東高校時代から続けてきた著者が、野球人としての大谷を描くとともに、彼人間としての魅力に迫る。彼が出会い、大きな影響を与えた人たちの証言を中心にまとめた一冊。追記を加えて文庫化。

大谷翔平86のメッセージ



著者：児玉 光雄 税込価格：¥693（本体：¥630）
出版社：三笠書房 サイズ：15cm／222p
発行年月：2018.3 ISBN：978-4-8379-8524-2
■内容■野球評論家の批判をよそに「二刀流」の道を貫き通し、160キロ超の豪速球で並みいるバッターを次々となぎ倒す大谷翔平。スポーツ心理学者が大谷翔平が発した言葉を紹介し、道を極める行動パターンと成功心理を読み解く。「なぜ大谷翔平は二刀流で闘えるのか」2015年刊の改題、大幅に加筆改筆再編集。



今週のお薦め
の新刊



オリンピックにふれる

著者：吉田 修一 税込価格：¥1,540（本体：¥1,400）
出版社：講談社 サイズ：20cm／199p
発行年月：2021.10 ISBN：978-4-06-526043-2
■内容■変貌をとげるアジアの街で、人生の岐路に揺れる若者たち。コロナ下の東京に、オリンピックの幕が上がります。2021年東京オリンピックと同時に進行で『読売新聞』に連載された作品と、『群像』掲載の3作品を収録。
■著者■吉田修一>1968年長崎県生まれ。「最後の息子」で文学界新人賞を受賞し、デビュー。「パレード」で山本周五郎賞、「パーク・ライフ」で芥川賞を受賞。



N

著者：道尾 秀介 税込価格：¥1,870（本体：¥1,700）
出版社：集英社 サイズ：20cm／359p
発行年月：2021.10 ISBN：978-4-08-771766-2
■内容■全六章。読む順番で、世界が変わる。あなた自身がつくる720通りの物語。すべての始まりは何だったのか。結末はいついかにあるのか。「魔法の鼻を持つ犬」とともに教え子の秘密を探る理科教師、他。
■著者■道尾秀介>1975年生まれ。東京都出身。「背の眼」でホラーサスペンス大賞特別賞を受賞しデビュー。「カラスの親指」で日本推理作家協会賞、「月と蟹」で直木賞を受賞。



偽恋愛小説家、最後の嘘

著者：森 晶麿 税込価格：¥1,870（本体：¥1,700）
出版社：朝日新聞出版 サイズ：19cm／283p
発行年月：2021.10 ISBN：978-4-02-251795-1
■内容■ベストセラー作家が真夏のマンションの屋上で凍死体となって発見された。SNSには彼が「最高傑作」と言い残した新作短編の一部が連投される謎の現象も発生。月子と夢宮は、童話「雪の女王」の読み解きから真の犯人を突き止めていく。
■著者■森晶麿>1979年静岡県生まれ。「黒猫の遊歩あるいは美学講義」でアガサ・クリスティー賞を受賞。ほかの著書に「前夜」「沙漠と青のアルゴリズム」など。



百人一首で文法談義

著者：小田 勝 税込価格：¥3,300（本体：¥3,000）
出版社：和泉書院 サイズ：21cm／294p
発行年月：2021.10 ISBN：978-4-7576-1009-5
■内容■古典文法研究者が著した異色の百人一首解説書。百人一首歌について、古注の?説を整理した上で、語学の立場から改めて読み解く。その過程で、古典文法研究の最新の知見を、易しい語り口で縦横に解説した。
■著者■小田勝>1964年東京都生まれ。國學院大學大学院文学研究科博士課程後期単位取得。同大學文学部教授。著書に「実例詳解古典文法総覧」など。



ことばのごちそう

著者：東海林 さだお／南 伸坊 編 税込価格：¥1,540
（本体：¥1,400） 出版社：大和書房 サイズ：15cm／400p
発行年月：2021.10 ISBN：978-4-479-30885-0
■内容■エッセイから、食べ物についての言及・描写を集めたアフォリズム集。おもしろいと、おいしいとどりの一冊。
■著者■東海林さだお>1937年東京都生まれ。早稲田大学露文科中退。漫画家、エッセイスト。講談社エッセイ賞、日本漫画家協会賞大賞受賞。紫綬褒章、旭日小綬章受章。



ひよこはにげます

著者：五味 太郎 税込価格：¥990（本体：¥900）
出版社：福音館書店 サイズ：22cm／23p
発行年月：2021.10 ISBN：978-4-8340-8631-7
■内容■家から逃げ出したひよこたちは、好奇心いっぱい。広い世界でいろいろなものに会い、さまざまな経験をしながらどこまでも逃げ、たどり着いたのは？ 転がるように駆けるひよこたちの疾走感が心地よい、シンプルで楽しい絵本。
■著者■五味太郎>1945年生まれ。工業デザイナーを経て絵本の世界へ。サンケイ児童出版文化賞、東燃ゼネラル児童文化賞、ポロニー国際絵本原画展などで数多くの賞を受賞。